

13.地域と共に

- ・大源太川第1号砂防堰堤は、土砂災害から地域を守る基幹堰堤であるとともに、地域の観光地である大源太キャニオンのシンボリック存在です。
- ・湯沢町と湯沢砂防事務所では、令和4年3月3日に「大源太砂防設備他利活用協議会」を設立し、これからの地域の更なる発展に向けて、協力体制をより一層強くして取り組んでいます。
- ・夏頃には、新たな観光資源・地域振興の第一弾として、補強工事で整備した排水トンネルからの雄大な大源太川第1号砂防堰堤の景観をお楽しみいただけるよう準備を進めています。

R4.3.3

大源太砂防設備他利活用協議会

利活用に関する覚書の締結

- ・利活用における役割分担について町と覚書を締結

役割分担

- ・砂防施設の活用(湯沢砂防事務所)
- ・周辺観光の充実(湯沢町)

活動内容

- ・安全確保の取り組みを行い、安全な利活用を図る

合同安全点検の実施

利用者への情報発信

周辺施設の安全利用に
関する情報共有

協議会構成員

- ・湯沢町 町長、副町長
 - ・湯沢砂防 事務所長、副所長(技術)
- ※必要に応じオブザーバー参加も可能



紅葉期の大源太湖



協議会の様子



排水トンネル吐口から見た
大源太川第1号砂防堰堤